

SHOEIユーザーなら“専用”インカム カンタン、SENA

SHOEIのスポーツツーリングヘルメット「NEOTEC」「GT-Air」「J-Cruise」「Z-8」
これらのヘルメット専用のインターコムが、セナの「SRL」シリーズだ
いずれも帽体各部の専用スペースに装着する、または帽体にフィットする形状だ
SHOEIのヘルメット“専用インターコム”は、スマートな使い勝手が最大の魅力だ

文／八百山ゆーすけ
問：セナブルトゥースジャパン <https://senablutooth.jp>

SHOEI対応モデル ユーザーならSRLも

SHOEIの一部のヘルメットのために生まれたのが、セナのヘルメット専用インターコムである「SRL」シリーズだ。セナとSHOEIがコラボレーションする形で、それぞれインターコムとヘルメットを開発したSRLシリーズ。ヘルメット側にSRLの各パーツを取り付けられる専用スペースが設けられ、ワンタッチでインストールができる。

帽体の内装には配線やマイク、スピーカーのスペースが設けられているだけでなく、インターコム本体やボタン、アンテナといったパーツも帽体内に分散して装着。そのため、ヘルメットを一目見ただけではインターコムがどこにあるか分からないようなスマートな取り付けを実現している。

SRLシリーズは初代から世代を重ねてきていて、最新モデルの「SRL3」はその三代目。「ネオテック3」「GT-Air3」に加え、11月に発売となる「J-Cruise3」という、SHOEIの第三世代スポーツツーリングヘルメットに対応。また、これら3つのヘルメットの第二世代モデルには「SRLメッシュ」が対応。さらに、インカムの取り付けが難しいとさ



MODEL 2 SRL-EXT

コンパクト&軽量がコンセプトの「Z-8」専用モデル。帽体の左右が大きくえぐられたデザインにより、インカムが取り付けにくいとされるZ-8。SRL-EXTはそんな帽体のカーブに沿った形状を採用し、スムーズに取り付けに加えて、空気抵抗や風切音の抑制を実現。メッシュ・インターコムやハーマン&カードンのサウンドといった、クアンタムシリーズとしてのスペックは他のSRLと共通

MODEL 3 SRL-MESH

SRL-MESHはSHOEIの第二世代スポーツツーリングヘルメットの3モデルに対応している。「クアンタムシリーズ」の1台として、通話人数制限がなく簡単にグループ通話ができるメッシュ・インターコムを採用。オーディオシステムはハーマン&カードンによってチューニングが施されており、快適なサウンドを楽しめる。左手で音量やメニューの選択&決定、右手でメッシュ通話の操作をする



11月発売予定 J-CRUISE3 価格：6万3800円

11月に発売予定のインナーサンバイザー付きスポーツジェットヘルメット「J-Cruise3」もSRL3に対応。空力特性や内装がさらに進化し、快適なかぶり心地を実現している

SHOEI専用
モデル「SRL」は
すべてSENA
最高峰の
「クアンタム
シリーズ」

SRLのここがイイ



装着が
ジャストフィットで
配線もキレイ

SRLシリーズに対応したSHOEIのヘルメットは、内装にSRLのマイクやスピーカー、そのコードをスマートに取り付けられるくぼみやミゾをデザイン。そこに各パーツをはめ込んでいくだけで、キレイに取り付け可能



ヘルメット本来の性能・
ビジュアルを損なわない

SRLシリーズに対応したSHOEIのヘルメットは、帽体の左右のフチにSRLのボタンが取り付けられるベース部を装備。SRLを取り付けても帽体のデザインの一部のような佇まいは、専用設計ならではのといえる

ボタンは3ボタン式で操作もシンプル

大きな3つのボタンが並ぶだけというSRLのインターフェイス。メニューを選ぶ「+」「-」と、それを選ぶセンターボタンという操作系は、シンプルで誰にでも簡単に使うことができる。また、グローブをはめた手の指先でも確実な操作が可能だ



MODEL 1 SRL3

SHOEI最新の第三世代スポーツツーリングヘルメットシリーズに合わせて開発された、SHOEIヘルメット専用インターコム。「NEOTEC3」「GT-Air3」「J-Cruise3」の3モデルに対応し、メッシュとブルトゥース両方のグループ通話システムを採用。ハーマン&カードンのサウンドシステムや、デジタルアシスタント対応など、最新技術が詰め込まれる

れる「Z-8」にも「SRL・EXT」があるなど、「SHOEIヘルメット専用インターコム」として、全方位にバリエーションが用意されている。

最新のSRLシリーズは、いずれもセナのハイエンドモデルである「クアンタムシリーズ」に位置づけられる。グループ通話人数の制限がない「セナ・メッシュ」システムと、最大4人での同時通話が可能でブルトゥースの両方式を採用し、セナ・インターコムのあらゆるモデルとの接続が可能だ。そしてそのサウンドは高級オーディオブランド「ハーマン&カードン」の手によるマイク&スピーカーとサウンドチューニングが与えられている。また、マイクに向かつて日本語で話しかけるだけで、インターコムの操作ができるボイスコマンド機能を搭載。同時にiPhoneの Siri や Android スマートフォンの Google Assistant の起動もできる。

このようにSRLシリーズは、今考えられるあらゆるセナ・インターコムの機能をすべて搭載。それでいて、インターコムの存在が主張しないスマートな佇まいのSRLシリーズ。SHOEIの対応ヘルメットのユーザーであれば、インターコムのチョイスはSRL一択だといっても過言ではない。